

(図表1) 令和7年/6年 業種別 労働災害発生状況 (1月～6月)

業 種		R7年	R6年	業 種		R7年	R6年
小 計		(2)86	103	土 石 採 取	1	0	
製 造 業	食 料 品 製 造 業	20	29	建 設 業	31	38	
	繊 維 製 品 製 造	1	0	道 路 旅 客 運 送 業	10	9	
	木材・木製家具製造業	5	3	道 路 貨 物 運 送 業	62	60	
	紙加工品・印刷製本業	(1) 8	14	陸 上 貨 物 取 扱 業	5	11	
	化 学 工 業	(1)10	11	商 業	99	(1)88	
	窯業土石製品製造業	3	1	金 融 ・ 広 告 業	5	10	
	鉄鋼・非鉄金属製造業	0	3	保 健 衛 生 業	66	62	
	金属製品・金属家具製造業	11	15	接 客 娛 楽 業	31	32	
	一般機械器具製造業	8	8	清 掃 業	12	12	
	電気機械器具製造業	5	6	ビルメンテナンス業	17	(1)22	
	輸送用機械器具製造業	8	3	そ の 他 の 事 業	57	64	
	そ の 他 の 製 造 業	7	10	合 計	(2)482	(2)511	

()内は死者数で内数

令和7年上半期 名古屋北労働基準監督署管内の労働災害発生状況

死傷者数482人、うち死亡者数2人 ― 前年同期比5・7% (29件) マイナス ―

名古屋北労働基準監督署

名古屋北労働基準監督署管内における令和7年上半期(1月から6月末)の休業4日以上労働災害発生状況は、死傷者数482人、うち死亡者数2人

は2人となりました。これらの値を昨年同時期と比較すると、死傷者数は29人の減少、死亡者数は同数の2人でした。

【業種別】(図表1)

昨年同期比で死傷者数が増加している業種は、繊維製品製造業1件、木材・木製家具製造業2件、窯業土石製品製造業2件、一般機械器具製造業2件、輸送用機械器具製造業5件、土石採取1件、道路旅客運送業1件、道路貨物運送業2件、商業11件、保健衛生業4件、です。

製造業全体では、17件減少していますが、既に

死亡災害が2件発生しています。昨年増加傾向にありましたが、その減少しています。

食料品製造業9件、建設業7件、陸上貨物取扱業6件、金融・広告業5件、ビルメンテナンス業5件

本年の死亡災害はパルプ・紙製造業と化学工業で発生しており、発生状況は図表2のとおりです。

【事故の型別】(図表3)

令和7年に発生した労働災害による事故の型別発生状況を見ると転倒による労働災害が最も多く121件で全体の25%を占めています。

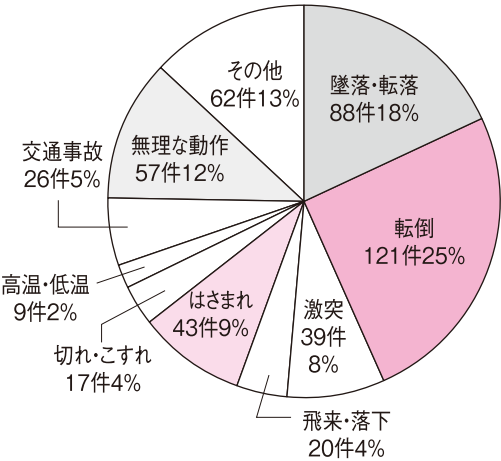
そして、墜落・転落災害が88件で全体の18%、動作の反動・無理な動作による災害が57件で12%を占め、これらの型別による労働災害が数多く発生しています。

【転倒災害の防止】

(図表2) 令和7年 死亡災害発生状況(1月～6月)

業種	発生月	性別	事故の型	発生状況
化学工業	3月	男	はさまれ・巻き込まれ	製造ラインの清掃作業中、製造ライン上の金型と金型上部に設置された局所排気装置のフード部に頭部を挟まれたもの。
パルプ・紙製造業	6月	男	感電	工場内の電気系統の点検作業において、異常が認められた引込盤の清掃作業を行っていたところ、当該引込盤の下に設置された別の操作盤に触れたことにより感電したもの。

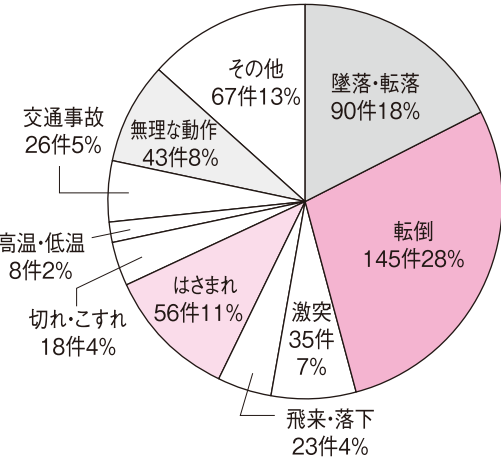
(図表4) 事故の型別(令和7年1月～6月)
(件、%)



(図表3) 事故の型別 労働災害発生状況(1月～6月)(件)

事故の型	R7年	R6年
墜落・転落	88	(2)90
転倒	121	145
激突	39	35
飛来・落下	20	23
崩壊・倒壊	10	10
激突され	13	20
はさまれ・巻き込まれ	(1)43	56
切れ・こすれ	17	18
踏み抜き	0	1
高温・低温の物との接触	9	8
有害物等との接触	0	0
感電	(1)2	1
火災	0	0
交通事故	26	26
動作の反動・無理な動作	57	43
新型コロナウイルス感染症	30	30
その他	7	5
分類不能	0	0
合計	(2)482	(2)511

(図表5) 事故の型別(令和6年1月～6月)
(件、%)



()内は死者数で内数

職場での転倒災害は、最も多く発生しており近年増加傾向にあります。この転倒による災害は、骨折等により休業が1か月以上となるものが多く、特に中高年齢の女性に多く発生しています。

転倒災害防止に取り組むことは、女性や中高年齢者が活躍できる社会の実現や、生産性向上の観点から重要であります。第14次労働災害防止計画においても「作業行動に起因する労働災害防止対策の推進」が挙げられています。

転倒や腰痛による労働災害を未然に防止するための取り組みにぜひ協力いただきますようお願いいたします。

また、愛知労働局では「安全経営あいち®」を旗印とし、賛同事業場を募集しています。

安全経営に取り組む姿勢と、その基礎となるリスクアセスメントに取り組む姿勢とを、同時に事業場内外に示し、企業価値向上を目指しましょう。